

記事の書き方などを学ぶ北谷第二小の6年生
 26日、北谷町立北谷第二小学校



友達同士 取材し合う

北谷第二小で出前講座



26日、北谷町立北谷第二小学校(嘉手苧弘美校長、児童数535人)で開かれた。6年生89人は記事の書き方や見出しについて学んだ後、友達同士で週末の出来事取材し合い、記事を書き上げた。

ノートやカメラをはじめとする記者の仕事に必要な七つ務めた。

講師はNIE推進室の大城三太記者と金城綾乃記者が

座「おでかけりゅうPON!」
 者による出前講座「おでかけりゅうPON!」
 道真のほか、講師は「いつ」「どこで」など5W1Hや重要なことから書く「逆三角形」といった分かりやすく伝える工夫を紹介した。

6年の蔵前亮弥君(11)は「新聞はつまらないものと思っていたが、実際に読んでみると楽しかった。きょう習ったことをこれからの新聞作りに生かしたい」と意気込んだ。

りゅうちゃん号で作製された速報が配られると、児童から歓声が上がった。